

◎ 市立2病院の病床数及び機能について

【地域医療推進課（市立病院担当）】

1 市立2病院の病床数について

(1) 市立2病院の病床機能別病床数

<現状>

病床機能	平成30年11月1日		
	市 民 病 院	うわまち病院	計
高度急性期	84 (66) 床	127 (118) 床	211 (184) 床
急性期	256 (222) 床	190 (169) 床	446 (391) 床
回復期	95 (68) 床	100 (100) 床	195 (168) 床
慢性期	0 床	0 床	0 床
感染症	6 (6) 床		6 (6) 床
休棟中	41 (0) 床		41 (0) 床
計	482 (362) 床	417 (387) 床	899 (749) 床

※ 上記は許可病床数であり、() は稼働病床数です。



<改定案>

病床機能	平成37年度		
	市 民 病 院	新 病 院	計
高度急性期	69 床	142 床	211 床
急性期	247 床	199 床	446 床
回復期	68 床	109 床	177 床
慢性期	0 床	0 床	0 床
感染症	6 床		6 床
休棟中	0 床		0 床
計	390 床	450 床	840 床

(注1) 病床機能ごとの病床数については、今後、三浦半島地域保健医療福祉推進会議に報告し、合意を得ることが必要となります。

(注2) 許可病床59床の減少については、病床許可の返上をする予定です。

(2) 各病床機能の役割と本市の病床数の考え方

① 高度急性期・急性期

ア 役割

脳卒中、心疾患発症直後の患者や重傷者など生死に関わる状態の患者の救命をします。また、がん治療や手術など、濃厚な医療が必要な患者にも対応します。

地域での救急医療、災害時医療を担う病院としては、有しておく必要のある機能です。

イ 本市の考え方

2025年の病床機能ごとの必要病床数と、その達成に向けた機能分化及び連携の推進等を定めた神奈川県地域医療構想における入院患者推計では、2030年に向けて患者が増加する見込みとなっていますので、稼働病床数を575床から、許可病床数の657床（高度急性期211床、急性期446床）まで増やします。

② 回復期

ア 役割

急性期を脱した患者への在宅療養に向けた準備や、在宅療養中の患者の容態が悪化した際の受け入れに対応します。

後期高齢者が増加することにより、患者の増加が見込まれています。地域包括ケアを進めるうえで地域連携の中心となる機能です。

イ 本市の考え方

市民病院では、休棟していた2病棟を、平成28年10月に地域包括ケア病棟（34床）として、平成30年11月に回復期リハビリテーション病棟（34床）として再開しました。

うわまち病院では、平成29年10月に薬剤耐性菌の院内感染対策のために休止していた療養病棟（50床）の再開にあたって、回復期リハビリテーション病棟へ運用変更しました。

将来の医療需要の増加も見据え、この3年間の病床転換等で既に118床増床し、2病院合計で回復期病床を168床としています。このため、市立2病院としては、今後の医療需要に概ね対応できるものと考え、合計で177床とします。

③ 慢性期

ア 役割

積極的な治療は必要としませんが、人工呼吸器や中心静脈栄養等の医療処置が必要なために在宅等での療養が難しい患者を受け入れます。

この機能を提供するには、これに特化した病院となることが効率的で、高度急性期病床を有する病院が、慢性期病床も併せ持つ例は多くありません。

イ 本市の考え方

慢性期の医療需要は、神奈川県地域医療構想の入院患者推計において在宅医療等に対応可能な患者数が一定数見込まれています。

現在、市内に3病院356床^(注)の療養病床があり、概ね今後の医療需要に応えられると考えていますので、今後も市立2病院では病床を持たないこととします。

(注) パシフィック・ホスピタル259床、湘南病院50床、聖ヨゼフ病院47床

(3) 市立2病院の病床数

(2)の考え方に基づき、市立2病院の合計病床数は、高度急性期211床、急性期446床、回復期177床及び感染症指定医療機関としての感染症病床6床で840床となります。

このうち市民病院は、医療需要の増加に対応するため、増築を行わずに運用可能な最大限の病床数を確保します。病床機能別では、高度急性期69床、急性期247床、回復期68床、感染症病床6床となり、合計390床とします。

新病院については、市立2病院の合計病床数と市民病院の病床数の差となる450床(高度急性期142床、急性期199床、回復期109床)とします。

2 新病院の医療機能について

(1) 考え方

本市及び三浦半島では、救急医療等の医療機能について、病院ごとの機能分担がなされている状況にあり、今後も市立2病院は、現在の機能を引き続き担うことを基本とし、新病院については、以下のとおり機能の充実を図ります。

(2) 新病院の機能

項目	現状（うわまち病院）	新病院
救急医療	<ul style="list-style-type: none">・救命救急センター（24床）・二次救急輪番病院（3市1町二次救急体制） <p>市立2病院及び横須賀共済病院の3病院を中心とした、救急受け入れ態勢が整っており、救急車の市内受入率は91.5%^(*)となっています。</p> <p>(*)平成29年搬送人員（消防局）</p>	救命救急センターとしてふさわしい施設を整備します。
災害時医療	<ul style="list-style-type: none">・災害協力病院（県独自指定） <p>市民病院と横須賀共済病院が、災害発生時に地域における医療救護活動の拠点となる災害拠点病院に指定されており、うわまち病院は、災害拠点病院を支援する災害協力病院として指定されています。</p>	新病院も災害発生時に医療拠点として活動できることが重要であるため、災害拠点病院の施設基準を満たす施設を整備します。

項目	現状（うわまち病院）	新病院
周産期・小児医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域周産期母子医療センター ・ 小児一般病床（31床） NICU（6床） GCU（7床） <p>周産期医療^(*)はうわまち病院と横須賀共済病院が地域周産期母子医療センターに指定されています。</p> <p>新生児期以降の小児医療については、うわまち病院に機能集約し、小児救急体制も含めて担っています。</p> <p>(*)妊娠22週から出生後7日未満までの期間における医療</p>	<p>現状で、うわまち病院に機能集約しているメリットを生かし、新生児期以降の小児重症患者へのより充実した対応を図ります。</p>
療養病棟	<p>平成18年に開設した療養病棟は、薬剤耐性菌の院内感染対策として、平成29年10月に回復期リハビリテーション病棟へ転換しました。（50床）</p> <p>療養病棟への需要は、市内の他の医療機関の病床で応えられています。</p>	<p>「1 市立2病院の病床数について」のとおり、療養病棟は持たないこととします。</p> <p>ただし、将来の医療制度改正に柔軟に対応できるよう、新病院の建設時には、回復期リハビリテーション病棟は現在の療養病棟の施設基準も満たすように整備することを検討します。</p>

3 市民病院の医療機能について

(1) 考え方

三浦半島西側で唯一の基幹となる病院として、現在の医療機能を引き続き担っていきます。

神奈川県地域医療構想に搬送時間に基づくアクセスマップが傷病別に示されていますが、三浦半島西側でも膜下出血の搬送時間が、他の地域よりも時間を要する60分圏内エリアとなっていることから、医師の確保等により市民病院での脳卒中患者の受け入れ拡充を図ります。

(2) 今後の機能

項目	現状	今後
救急医療	<ul style="list-style-type: none">・二次救急輪番病院 (3市1町二次救急体制) <p>市立2病院及び横須賀共済病院の3病院を中心とした、救急受け入れ態勢が整っており、救急車の市内受入率は91.5%^(*)となっています。</p> <p>(*)平成29年搬送人員(消防局)</p>	<p>引き続き、二次救急輪番病院としての役割を担っていきます。</p> <p>脳卒中患者の受け入れ拡充を図ります。</p>
災害時医療	<ul style="list-style-type: none">・災害拠点病院 <p>市民病院と横須賀共済病院が、災害発生時に地域における医療救護活動の拠点となる災害拠点病院に指定されています。</p>	<p>引き続き、災害拠点病院としての役割を担っていきます。</p>

項目	現状	今後
周産期・小児医療	<ul style="list-style-type: none"> ・通常分娩対応 ・小児科外来診療 <p>周産期医療はうわまち病院と横須賀共済病院が地域周産期母子医療センターに指定されています。</p> <p>新生児期以降の小児医療については、うわまち病院に機能集約し、小児救急体制も含めて担っています。</p>	引き続き、現状の体制を維持します。
感染症病棟	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症病棟（6床） <p>市民病院が、横須賀・三浦二次保健医療圏の第二種感染症指定医療機関に指定されています。</p>	引き続き、第二種感染症指定医療機関としての役割を担っていきます。

4 今後のスケジュール

平成30年12月 企画調整会議で方針決定

平成31年2月（予定） 三浦半島地域保健医療福祉推進会議に報告し審議